

Course number	U-LAS70 10001 SJ50					
Course title (and course title in English)	ILASセミナー：発達心理学 ILAS Seminar :Developmental Psychology		Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,OOKURA TOKUSHI		
Group	Seminars in Liberal Arts and Sciences		Number of credits	2	Number of weekly time blocks	1
Class style	seminar (Face-to-face course)	Year/semesters	2024・First semester		Quota (Freshman)	15 (15)
Target year	1st year students	Eligible students	For all majors		Days and periods	Mon.5
Classroom	12, Yoshida-South Campus Academic Center Bldg. North Wing				Language of instruction	Japanese
Keyword	発達心理学 / 自己分析 / 青年期 / ディスカッション					
(Students of Faculty of Integrated Human Studies cannot take this course as liberal arts and general education course. Please register the course with your department.)						
<b>[Overview and purpose of the course]</b>						
受講生自身の自己分析と他者との語り合い、および発表と討論を通して、青年期の人格形成と心の動きを具体的に明らかにしていく。						
<b>[Course objectives]</b>						
自己分析を通して、自分の中のかすかな感覚や無意識的な心の動きに気づき、自分を大切にできるようになる。						
<b>[Course schedule and contents]</b>						
0．自己分析の方法論（第1回） 1．アイスブレイキング（第2回） 2．青年期における基本的対人態度（第3～5回） 3．青年期における親（家族）との関係（第6～8回） 4．青年期における友人関係(第9～11回） 5．青年期における愛と性愛（第12～14回） 6．フィードバック（第15回）						
<b>[Course requirements]</b>						
「発達心理学基礎ゼミナール」との連続履修を推奨する。						
<b>[Evaluation methods and policy]</b>						
各回の自己分析内容と討論への参加度、およびレポートによって評価する。詳しくは授業中に説明する。						
<b>[Textbooks]</b>						
Not used						
<b>[References, etc.]</b>						
（References, etc.） 大倉得史『拡散 diffusion ～「アイデンティティ」をめぐり、僕達は今～』（ミネルヴァ書房） E.H．エリクソン『アイデンティティとライフサイクル』（誠信書房）						
----- Continue to ILASセミナー：発達心理学(2) -----						

## ILASセミナー：発達心理学(2)

西平直 『魂のアイデンティティ』（金子書房）  
河合隼雄 『大人になることの難しさ』（岩波書店）  
新宮一成 『夢分析』（岩波新書）  
S.フロイト 『夢解釈 ・ 』（岩波書店）

### [Study outside of class (preparation and review)]

夢を記録し、自己分析すること。  
青年期に関する文献を集めておくこと。

### [Other information (office hours, etc.)]

・自己分析のワーク中心の授業となる。自分自身と向き合い、自分の内面を他者に伝えるという作業ができるかどうか、よく検討してから受講すること。

・初回の授業でエントリーシートの記入や授業の進め方の解説など、非常に重要な作業を行うので必ず出席すること（抽選に通っていても初回到欠席した場合、特段の事情がない限り受講は認めない）。